

# 2024年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月15日

上場会社名 株式会社メタプラネット

上場取引所 東

コード番号 3350 URL <https://metaplanet.jp/ja/home2-j/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) サイモン・ゲロヴィッチ

問合せ先責任者 (役職名) IR部長

(氏名) 中川 美貴

TEL 03-6690-5801(代表)

四半期報告書提出予定日 2024年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日～2024年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	84	62.0	50		51		51	
2023年12月期第1四半期	51	68.9	142		147		143	

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 51百万円 ( %) 2023年12月期第1四半期 127百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	0.45	
2023年12月期第1四半期	1.59	

(注) 前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純損失金額については、潜在株式が存在するものの、1株当たり四半期純損失金額を計上しているため記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	1,621		1,101		66.6
2023年12月期	1,666		1,152		67.8

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 1,079百万円 2023年12月期 1,634百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期		0.00		0.00	0.00
2024年12月期					
2024年12月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年12月期の連結業績予想は、現在精査中であり、当該連結業績予想については、今後、取り纏まり次第速やかに開示いたします。

## 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)

2024年12月期の連結業績予想は、現在精査中であり、当該連結業績予想については、今後、取り纏まり次第速やかに開示いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

21,725

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期1Q	114,692,187 株	2023年12月期	114,692,187 株
期末自己株式数	2024年12月期1Q	21,945 株	2023年12月期	21,725 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期1Q	114,670,334 株	2023年12月期1Q	90,394,032 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、雇用・所得環境に改善の動きがみられるとともに、円安に伴う外国人観光客の増加等により、景気は緩やかな回復基調となる一方、原材料価格の高止まりや国際情勢悪化の長期化もあり、依然として先行きの不透明な状況で推移いたしました。

ホテル事業におきましては、未使用だった部屋の活用や新たな集客も進めており、集客率も伸び、既に当社グループの収益及び利益の獲得に結び付いております。

しかしながら新たな収益及び利益の柱になる新規事業の開拓が進んではおらず、そのような状況下において、当社グループは売上高が前年同期比で62.0%増加したものの、売上高を上回る営業費用を計上したことにより、最終的に営業損失を計上する結果になりました。

さらに、営業外収益として主に物品売却益及び投資有価証券売却益を、営業外費用として為替差損を、それぞれ計上いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高84百万円（前年同期比62.0%増）、営業損失50百万円（前年同期は営業損失142百万円）、経常損失51百万円（前年同期は経常損失147百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失51百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失143百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は1,621百万円となり、前連結会計年度末に比べ44百万円減少いたしました。

流動資産は535百万円となり、前連結会計年度に比べて63百万円減少しております。これは主に、現金及び預金が71百万円減少したためであります。

固定資産は1,085百万円となり、前連結会計年度に比べて18百万円増加しております。これは主に、有形固定資産が11百万円及び投資その他の資産が7百万円それぞれ増加したためであります。

負債合計は520百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円増加しております。これは主に、流動負債が3百万円及び固定負債が2百万円増加したためであります。

純資産合計につきましては、1,101百万円となり、前連結会計年度末に比べ51百万円減少しております。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失を51百万円計上したためであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想については、現在精査中であるため、記載しておりません。当該連結業績予想については、算定ができました時点で速やかに開示する予定です。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	553,175	481,693
売掛金	23,306	26,086
その他	28,998	33,957
貸倒引当金	△6,067	△6,067
流動資産合計	599,412	535,669
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	95,168	115,904
土地	866,619	866,619
建設仮勘定	12,408	—
その他(純額)	792	4,150
有形固定資産合計	974,988	986,674
投資その他の資産		
長期未収入金	359,762	359,762
その他	172,047	179,293
貸倒引当金	△440,073	△440,073
投資その他の資産合計	91,736	98,983
固定資産合計	1,066,724	1,085,658
資産合計	1,666,137	1,621,327

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	298,787	285,914
未払法人税等	19,558	18,706
その他	59,779	76,891
流動負債合計	378,125	381,512
固定負債		
長期借入金	130,501	131,785
退職給付に係る負債	5,423	6,701
その他	—	255
固定負債合計	135,924	138,742
負債合計	514,049	520,255
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	575,000	0
資本剰余金	△2,512,667	△2,389,094
利益剰余金	3,207,328	3,607,164
自己株式	△139,463	△139,466
株主資本合計	1,130,197	1,078,602
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	579
その他の包括利益累計額合計	—	579
新株予約権	21,890	21,890
純資産合計	1,152,087	1,101,072
負債純資産合計	1,666,137	1,621,327

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	51,877	84,038
売上原価	6,071	15,190
売上総利益	45,806	68,848
販売費及び一般管理費	188,132	118,960
営業損失(△)	△142,325	△50,111
営業外収益		
受取利息	1	2
為替差益	7,145	—
物品売却益	—	245
投資有価証券売却益	—	134
その他	3,062	137
営業外収益合計	10,210	519
営業外費用		
支払利息	15,368	—
為替差損	—	1,761
営業外費用合計	15,368	1,761
経常損失(△)	△147,483	△51,353
特別利益		
新株予約権戻入益	4,632	—
特別利益合計	4,632	—
特別損失		
固定資産除却損	180	—
特別損失合計	180	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△143,032	△51,353
法人税等	327	237
四半期純損失(△)	△143,359	△51,591
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△143,359	△51,591

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純損失(△)	△143,359	△51,591
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	579
為替換算調整勘定	15,376	—
その他の包括利益合計	15,376	579
四半期包括利益	△127,983	△51,011
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△127,983	△51,011



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当社グループは、過年度より継続して営業損失、経常損失及び営業キャッシュ・フローのマイナスを計上しております。また当第1四半期連結累計期間においても、営業損失及び経常損失を計上しております。これらの状況により、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

当社グループは、当該状況を解消すべく下記のような対応策を講じ、当該状況の解消または改善に努めております。

① ホテル事業による業績及び財務の安定化と新規事業の模索

ホテル事業については、五反田の物件のみを継続しております。

五反田の物件に関しては、未使用だった部屋の活用や新たな集客も進めており、集客率も伸びており、当社グループの収益及び利益の獲得に結び付いておりますが、よりホテル事業の付加価値を高め、今後も安定した収益及び利益を獲得可能な中核事業となるよう努めてまいります。

また、引き続き利益確保が可能な新事業を模索し、営業利益獲得に努めてまいります。

上記状況を鑑み、当面ホテル事業運営における営業利益の確保による財務基盤の安定化と新たな収益及び利益の柱となる新たな事業の模索をしていく計画であります。

② 資本政策の促進

収益及び利益の柱になる新規事業の開拓を模索する一方、ホテル事業の安定化により財務基盤の改善を図りながら、増資や融資などを含む新たな資金調達的手段を検討してまいります。

なお、当社2022年12月28日発行の新株予約権（第9回新株予約権）の行使による資金調達の実施により、2024年4月の期間に、1,106,426千円の現金及び預金を獲得しております。財務基盤については安定的に推移しているものの、引き続き事業資金の確保による更なる財務基盤の安定化を図ってまいります。

③ コスト削減

当社グループでは、販売費及び一般管理費の見直しを継続的に行い徹底的なコスト削減を実施します。また、新規事業に伴い無駄な経費が増大しないよう、徹底的なコスト管理を実施いたします。

売上高やコスト等の会社状況を注視し、必要に応じてすみやかな各種対応策の実施いたします。

上記の施策を着実に実行することにより、当社グループの経営基盤の強化を図ってまいります。これらの施策は実施途上であり、現時点においては継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、四半期連結財務諸表は、継続企業を前提として作成されており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を四半期連結財務諸表に反映しておりません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の  
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2023年2月8日付で、MMXXベンチャーズ・リミテッド、デビッド・スペンサー氏、シュモンク・リミテッド、サイモン・グロヴィッチ氏、マーク・ライネック氏、マシアス・デ・テザノス氏、パネフリ工業株式会社、ゲリット・ヴァン・ウィンゲルデン氏、ピヤジット・ルカリヤポン氏、王生貴久氏、ニナ・グロヴィッチ氏、リン・コック氏、ハリス・ノルディン氏、阿部好見氏及び山口聡一氏より第三者割当増資による払込みを受けました。

この結果、当第1四半期連結累計期間において、資本金及び資本剰余金がそれぞれ575,000千円増加しました。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の  
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

資本金の額の減少及び剰余金の処分について

当社は、2023年9月26日開催の取締役会において、2023年12月1日開催の臨時株主総会に「資本金の額の減少及び剰余金の処分について」を付議することを決議し、当該臨時株主総会において承認可決されました。なお、債権者保護手続が完了した2024年1月12日に資本金の額の減少の効力が発生しております。

(1) 資本金の額の減少及び剰余金の処分の目的

欠損填補を行い財務体質の健全化を図ること、及び機動的かつ柔軟な資本政策を実現することにあります。

(2) 資本金の額の減少及び剰余金の処分の内容

① 減少する資本金の額

資本金の額575,000,001円のうち 575,000,000円を減少し、資本金の額を1円といたしました。

② 資本金の額の減少の方法

減少する資本金の額575,000,000円をその他資本剰余金に振り替えました。

③ 資本金の額の減少の効力発生日

2024年1月12日(登記上)

④ 資本金の額の減少により発生するその他資本剰余金の額

575,000,000円

⑤ 欠損填補のため利益剰余金に振替える金額

その他資本剰余金451,427,267円を、効力発生日において欠損填補目的で、繰越利益剰余金に振替えました。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他(注)1	合計	調整額(注)2,3	四半期連結財務諸表計上額
	ホテル事業	計				
売上高						
顧客との契約から生じる収益	51,877	51,877	—	51,877	—	51,877
外部顧客への売上高	51,877	51,877	—	51,877	—	51,877
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	51,877	51,877	—	51,877	—	51,877
セグメント損失(△)	△101,312	△101,312	△8,517	△109,830	△32,495	△142,325

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、Web3及びメタバース関連事業等を含んでおります。

2. セグメント損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは従来、「ホテル事業」の単一セグメントとしていましたが、新たにWeb3及びメタバース関連事業を開始し、その領域が、今後重要性が高まることを踏まえ、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを「ホテル事業」、Web3及びメタバース関連事業等を「その他」に変更しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他(注)1	合計	調整額(注) 2, 3	四半期連結財 務諸表計上額
	ホテル事業	計				
売上高						
顧客との契約から生 じる収益	84,038	84,038	—	84,038	—	84,038
外部顧客への売上高	84,038	84,038	—	84,038	—	84,038
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	84,038	84,038	—	84,038	—	84,038
セグメント損失 (△)	△1,094	△1,094	△1,262	△2,356	△47,754	△50,111

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、Web3関連事業等を含んでおります。

2. セグメント損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

I. 新株予約権（第9回新株予約権）の行使の件(2024年4月8日時点)

- ・当社2022年12月28日発行決議日の新株予約権（第9回新株予約権）を、2024年4月8日付で、EVO FUNDが保有する本株予約権（335,000個）すべてを、MMXXベンチャーズ・リミテッドが保有する本新株予約権の一部（132,500個）を、それぞれ9名（法人2社、個人7名）に譲渡し、当該9名全員が取得した本新株予約権を同日に行使しております。

- ① 行使された新株予約権の個数 467,500個
- ② 発行された株式の種類及び株式数 普通株式46,750,000株
- ③ 資本金増加額 472,876千円
- ④ 資本準備金増加額 472,876千円
- ⑤ 資本金増加額及び資本準備金増加額には、新株予約権の資本金等への組入額が含まれております。

当連結会計年度末の発行済株式総数に上記の権利行使による株式発行数を加えた2024年4月8日現在の発行済株式総数は161,442,187株、資本金は472,876千円、資本準備金は2,382,622千円となっております。

II. 新株予約権（第9回新株予約権）の行使の件(2024年4月22日時点)

- ・当社2022年12月28日発行決議日の新株予約権（第9回新株予約権）を、2024年4月22日付で、MMXXベンチャーズ・リミテッドが、保有する本新株予約権（85,713個）を行使しております。

- ① 行使された新株予約権の個数 85,713個
- ② 発行された株式の種類及び株式数 普通株式8,571,300株
- ③ 資本金増加額 86,698千円
- ⑤ 資本金増加額及び資本準備金増加額には、新株予約権の資本金等への組入額が含まれております。

当連結会計年度末の発行済株式総数に上記の権利行使による株式発行数を加えた2024年4月22日現在の発行済株式総数は170,013,487株、資本金は559,574千円、資本準備金は2,469,320千円となっております。

III. ビットコインの購入の件

1. ビットコインの購入の概要

- ・当社は2024年4月8日に開催された取締役会決議に基づき、2024年4月22日付で、ビットコインを購入いたしました。

- ① ビットコイン購入枚数 97.8519ビットコイン
- ② 平均購入価格 10,219,524円/1ビットコイン
- ③ 購入総額 10億円

- ・当社は2024年4月23日に開催された取締役会決議に基づき、2024年5月10日付で、ビットコインを購入いたしました。

- ① ビットコイン購入枚数 19.8698ビットコイン
- ② 平均購入価格 10,065,548円/1ビットコイン
- ③ 購入総額 2億円

2. ビットコインの累計数

- ① ビットコイン保有枚数 117.7217ビットコイン
- ② 平均購入価格 10,193,536円/1ビットコイン
- ③ 購入総額 12億円